志高く

令和6年(2024年)度 学校だより

9月20日号 文責 松島孝司



熊本大字教育字部附属中字校

unior High School Attached to Faculty Education, Kumamoto Universi

コーラス部、全国コンクールへ!

9月14日に鹿児島で行われた九州合唱コンクールにて、本校コーラス部が「金賞」「鹿児島市教育委員会賞」を受賞し、全国コンクール(10月27日、さいたま市ソニックシティにて)への出場が決まりました。私は、鹿児島まで応援に行き合唱を聞きましたが、県大会での合唱からさらに磨き上げれられた響きで、コーラス部諸君の県大会から九州大会までの期間のがんばりを感じました。全国での活躍に期待しています!

学校保健委員会 開催

9月18日に、学校保健委員会を開催し、



学校歯科医の田尻先生、PTA会長、研修委員長、職員代表と食育栄養課・体育保健課・保健衛生課の課長(生徒)が参加しました。本校の健康診断結果と各課の取組について報告後、スクールカウンセラーから「中学生のメンタルヘルスの向上について」の講話。その後、質疑応答を行いました。生徒代表3名は、保護者や教員等の大人に交じりながら、立派な発表と質問をしてくれ、感心しました。

カウンセラーのお話で、「中学生が何

となくモヤモヤしている状態は、成長の証です。大人として先回りしす ぎずに、待つことが大切」という内容に、改めて納得させられました。

探究学習で熊本大学訪問

9月20日に、2、3年生全員で、探究学習の一環として熊本大学を訪問しました。小川学長、宇佐川副学長、富澤副学長からのお話のあと、各学年生徒代表6名が探究課題を発表して、副学長お二人と井福附属学校統括長の3名からアドバイスをいただくという、大学の先生のお力を借りた学習内容でした。特に、学長と副学長が同時に講演をするというのは、前例がない企画であり、大学の協力体制に感謝しています。

今年度の学校経営方針に、「大学附属の強みを活かす」と「ホンモノに触れる」があります。今回の熊本大学訪問は、この方針を具現化したものです。学長と副学長、第一線で活躍される研究者のお話を直接聞く機会は、

本校だからこそ実現できたものです。

今後、本校では、探究的な学びを推進していきます。今回の大学訪問をきっかけに、生徒が自分の課題に応じて大学の研究室を訪問し、アドバイスを受ける、という探究学習ができるように、大





学と連携して 充実させてい きます。

ひご未来図書館見学

探究課題へのアドバイス



